



# 鹿商高通信

努力以て道を拓き、誠実以て衆に奉ず



第5-10号

令和6年1月25日発行

明けましておめでとうございます。間もなく令和5年度が終了しますが、生徒諸君は1年間の学習の総決算に取り組むとともに、各種検定試験に向けて勉学に励んでいるところです。今号では、先日実施した「学習成果発表会」や校外活動などを紹介します。



## 活気溢れる地域社会の創造を目指して — 学びの集大成「学習成果発表会」 —

1月18日(木)に鎌田記念ホールを会場に「学習成果発表会」を実施しました。前年度までコロナ禍の影響により校内発表としていましたが、4年ぶりに従前の形態で盛大に実施することができ、当日はお忙しい中、学校評議員や保護者の皆様にも御参観いただくことができました。

本年度は、全11テーマの「総合的な探究の時間」や商業科目における学習成果を発表(下記参照)し、これまでの取組を全校で共有しました。各活動では、「商業」をはじめ各教科で学んだ知識・技術を生かして、地域社会や進路実現に係る課題や仮説を見出し、情報を集め、アンケート調査や具体的な実践に取り組んできました。また、活動を通して学んだことや今後の課題等をスライドにまとめ、プレゼンテーションに臨みました。活動内容は多岐にわたりますが、共通するのは「地域社会の活性化とその中でよりよく生きる」です。学習の成果を、高校生活だけではなく、卒業後の社会生活でも十分に発揮することを期待します。

### ◆発表内容

学年	科目	テーマ
1 学年	総合的な探究の時間 (大崎リポーンプロジェクト)	① 廃校利用で誰でも暮らしやすい街に ② SNSを活用したPR戦略 ③ 大崎市の特産品を使った料理を販売しよう
2 学年	マーケティング	ウェルファムフーズ(株)との取組
2 学年	総合的な探究の時間	① GIAHSツーリズム研修・後継者育成プログラム ② 就業体験報告
3 学年	地域ビジネスプランニング	① 「駅からハイキング」オリジナルコース ② 「駅からハイキング」実践報告



学習の過程では、うまくいかないこともありますが、それを乗り越えてステージに立つことができました。全てが人生の財産です。大切にしていこう!

### ◆発表者の感想 — 活動を終えて —

<1学年> 総合的な探究の時間「大崎リポーンプロジェクト」  
・探究活動を通して、宮城県の不登校の状況を実感し、廃校利用の可能性を見つけることができた。市役所や議員さんを通じて、問題解決に貢献できたと思いました。  
・他県の自治体の取組を知ることができてよかった。自分たちが子育てをするようになる頃には、サポートが充実していたらいいなと思いました。また、大崎市と仙台市の比較では、双方のよいところも知ることができました。  
・グループ全員で協力して一つのことを作り上げる大変さとやりがいを実感できました。



大きなホールでの発表は緊張しましたが、聴衆にしっかり伝えられるよう精一杯努力しました。



<3学年> 地域ビジネスプランニング「駅からハイキング」  
・自分たちが通う学校の地域について、様々なことを知ることができました。  
・地域の良さを再確認できました。  
・授業で学習したことを実践することができました。  
・「駅からハイキング」当日は、はじめは緊張しましたが、徐々に慣れていき、笑顔でスムーズな対応ができました。また、鹿島台の魅力を発信することができました。

<2学年> マーケティング「森林どり知名度向上プロジェクト」  
・日常では体験できないことばかりで、戸惑うこともありましたが、最後は楽しく終わることができてよかった。また、活動を通していろいろな人と話できてよかった。  
・販売に初めて取り組めたので、互市での実習はいい経験になりました。ウェルファムフーズの商品が完売できて達成感が得られました。  
<2学年> 総合的な探究の時間「GIAHSツーリズム研修・後継者育成プログラム」  
・商業の様々な知識・技術の習得と活用ができました。  
・前年度に考えたプランを後継者育成のためのバスツアーとして、大崎市とコラボして実践し、貴重な経験を得ることができました。  
・自主的に学習に参加し、班員の考えを受け入れながら、協力して取り組むことができました。

# 「主権者」として地域の未来を考えよう

## 「おおさき高校生タウンミーティング」×「宝さがし未来トーク」

1月14日(日)に大崎市役所を会場に「『おおさき高校生タウンミーティング』×『宝さがし未来トーク』」が開催されました。当日は、市内の公立私立高校8校(約40名)が集い、本校からは1年生4名が参加しました。開催に当たって、伊藤市長から「この機会を通して友人の輪を広げ、大崎市を好きになってほしい。大崎市の素晴らしさを探して、それを誇りに思い、大崎市のセールスマンになってくれたら嬉しい」と期待のこもった励ましのお言葉をいただきました。本年度のテーマは「本市のシティプロモーションについて」で、各校の生徒が9つの班に分かれてワークショップ形式で意見交換をしました。ワークショップでは、大崎市職員の皆さんがファシリテーターとしてディスカッションのサポートをしていただきました。1学年では「総合的な探究の時間」を通して「大崎リポーンプロジェクト」に取り組んできました。探究活動で学んだ大崎市の現状と課題、また学習を通して身に付けたものの見方・考え方をもち、よりよい地域づくりについて積極的に発言し、充実した一時を過ごすことができました。



私たち1年生4名は、1月14日(日)に「おおさき高校生タウンミーティング」に参加してきました。活動の内容としては、大崎市の今後の未来についてグループに分かれて話し合いました。ワークショップでは、ふせんに自分の意見を書き、意見交換やディスカッションをして、最後にまとめたことをグループ毎に発表しました。ワークショップのはじめは、お互いに緊張して会話がうまくできませんでしたが、自己紹介やちょっとした遊びをきっかけに自然と会話が生まれ、話題について話し合う頃には、互いに自分の意見を発表するなど打ち解けていきました。全体として、よりよい話し合いができたと思います。最後の発表では、登壇のときに笑いをとり、少しでも場を和ませようとするグループもありました。今回の活動を通して、自分一人では思いつかない考えを知ることができたり、連帯感や責任感などのチームワークを高めたりすることができたと感じます。今後もこのような機会があったら、積極的に参加し、コミュニケーション力を磨いていきたいと思っています。(1年2組: 齋藤愛理さん)

## 見聞を広げ、地域の良さを再発見! - 2学年 修学旅行 -

2学年では、12月に「修学旅行」を実施しました。本年度は、3泊4日の旅程で関西方面に行き、主に京都や大阪を巡り、歴史的・文化的遺産など「本物」に触れながら、日本の歴史・伝統を学びました。また、集団生活と団体行動を通じて、仲間との絆を強め、心の成長を図ることができました。

本年度は、京都市内で清水寺・三十三間堂の見学と班別研修、大阪のユニバーサル・スタジオ・ジャパン(USJ)・海遊館の見学、通天閣付近の散策などのプログラムで実施しました。旅行を通して、ふだんの生活では味わえない貴重な経験を積むことができたようです。また、わずかな期間でしたが、住み慣れた故郷を離れることで、改めて宮城県のよさを再確認することもできたようです。



## みんなが「明日も行きたくなる学校」にしよう! - 生徒会役員認証式 -

11月の生徒会役員選挙を経て、生徒会執行部の新体制が決定しました。1月9日(火)に生徒会役員認証式が行われ、生徒会長・副会長を含む全10名の役員が認証されました。校長先生より激励の言葉を受け、生徒会長の中川稜太郎さん(2年2組)は、「みんなが楽しく充実した高校生活を送れるようにしたい」と改めて決意を表明しました。また、前生徒会長の芦田一優さん(3年2組)は、「温かい支えがあり一年間無事に終えることができた」と全校生徒に感謝の言葉を述べ、「やり残したことはあるが生徒会役員に思いを継承してほしい」と伝えました。新役員の方々には、先輩達が積み重ねてきた伝統、全校生徒の思い・願いを大切にしながら、新たな取組に果敢に挑戦し、さらに学校を盛り上げてほしいと思います。



「学校」ってどんなところ? みんなで考えていこう!

### ◆今後の主な行事(予定)

1月30日(火)	3年生 第4期考査(2月2日(金)まで)
2月4日(日)	全商商業経済検定
2月6日(火)	⑥3年生生活を聞く会
2月15日(木)	1・2年生 第4期考査(2月20日(火)まで)
2月29日(木)	卒業式予行・同窓会入会式
3月1日(金)	卒業式

**宮城県鹿島台商業高等学校**

〒989-4104  
 大崎市鹿島台広長字奎師前4-4

TEL 0229-56-2664  
 FAX 0229-56-2461

※ ホームページは  
 こちらから →

<https://kasimada-j-ch.myswan.ed.jp/>

※ 令和6年1月1日に発生しました能登半島地震で犠牲となった皆様に哀悼の意を表しますとともに、今なお大変な生活を強いられ  
 ております被災地の皆様にお見舞いを申し上げます。